

## 第 2 期館山市まち・ひと・しごと創生総合戦略のポイント

### <計画期間>

⇒令和 2 年度から令和 7 年度までの 6 年間とする。

※後期基本計画で設定する数値目標の最終年度を揃えるとともに、第 5 次館山市総合計画と第 3 期総合戦略の開始年度を揃えるようにする。

### <基本的な考え方>

⇒第 1 期総合戦略の考え方、内容を踏襲しつつ、「災害にも強い」持続可能なまちづくりを推進する。

#### ①人口減少・少子高齢社会を見据えた持続可能なまちづくり

まちの活力を維持し、地方創生を成し遂げるため、東京都心から約 1 時間半という地理的優位性と恵まれた自然環境を最大限に活かし、過度な人口減少を抑えるとともに、人口減少・少子高齢社会を見据えた持続可能なまちづくりに努めます。

#### ②まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

若者の移住・定住の促進、安心して生活できる環境の整備、それに基づく結婚・出産・子育ての希望の実現のため、安定した「しごと」の創出が急務です。

「しごと」の創出により、館山市への「ひと」の流れを生み出し、幅広い世代が“住みたい”“住み続けたい”と思える「まち」、加えて、災害にも強い、安全・安心で、持続可能な「まち」づくりを進め、さらなる「まち」の活性化・魅力向上につながる好循環の確立を目指します。

### <4つの基本目標>

⇒市の特性を踏まえて設定した第 1 期総合戦略の内容を踏襲する。

- ◆ “海” の魅力に磨きをかける  
～ 海の魅力アップ ～
- ◆ “食” の豊かさで人をひきつける  
～ 食の豊かさアップ ～
- ◆ “若者” の夢と希望をかなえる  
～ 若者の元気アップ ～
- ◆ 未来に誇れる“ふるさと愛”をはぐくむ  
～ ふるさとへの誇りアップ ～

### <目指す方向性（政策分野）>

⇒第1期総合戦略の内容を踏襲する。

- ◆館山市の特性を活かした多様な「しごと」の創出
- ◆館山市への「ひと」の流れをつくる
- ◆結婚・出産・子育てのしやすい「まち」づくり
- ◆安全・安心で、持続可能な「まち」づくり

### <具体的な施策内容（主な事業等）>

⇒第1期総合戦略をベースとしながら、「2060年に約3万人を維持する」という将来展望人口の実現に向け、若者のUJ1ターンや公共交通に関する施策等を重視するとともに、新たな時代の潮流（SDGsやSociety 5.0等）への対応を踏まえた見直しを行うこととする。

### <数値目標・重要業績評価指標（KPI）の見直し>

⇒第1期総合戦略をベースとし、これまでの達成状況を加味するとともに、新たな時代の潮流への対応を踏まえつつ、市単独ではコントロールしづらいもの、目標との関連性が低いと思われるものなどの削除・見直しを行った。

\*SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）

2015年の国連サミットで採択された、2030年を期限とする国際社会全体の開発目標「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、広範な課題に統合的に取り組むこととされており、17のゴール（目標）と169のターゲットが設定されている。

\*Society 5.0

「狩猟社会」「農耕社会」「工業社会」「情報社会」に続く、人類史上5番目の新たな社会を指し、政府が提唱する目指すべき未来社会のこと。先端技術（AI、ロボット、ドローン、自動運転など）を取り入れ、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送れるような社会の実現を目指す。

2060年に人口約3万人を維持

### 【仕事】

一度外に出て経験を積み、戻って来れる環境づくりを  
起業・サテライトオフィスも含めた多様な働く場の創出

### 【教育】

教育水準の向上と進学実績の強化  
館山の特色を活かした「選ばれる」「学びたくなる」教育

一体的取組で  
若者のU・J・I  
ターン促進

### 災害に強いまち

未来に誇れる“ふるさと愛”をはぐくむ

～持続可能な「まち」～

#### <安全・安心なまちづくりの推進>

- ・ 地域防災力の強化
- ・ 災害対応力の強化
- ・ 消防団活動の充実
- ・ 交通安全対策の強化
- ・ 防犯対策の強化
- ・ 空き家対策の推進
- ・ 身近な生活道路や排水整備の推進
- ・ 道路等社会基盤に係る長寿命化対策の実施

### 時代潮流への対応

#### ●SDGs

・ 総合戦略の各種施策とSDGsの各ゴール（目標）を関連付けることにより、双方の関連・繋がりを確認・整理するとともに、各種施策の推進がSDGsの目標達成につなげられるようにする。

#### ●Society 5.0

・ スマート農業の推進  
・ 公共交通の「分かりやすさ・見える化」に向けた取組（Maasやキャッシュレス化等）

#### ●多文化共生

・ エシカル消費の啓発 等

持続可能なふるさと たてやま

### 【4つの基本目標】

- ◆ “海”の魅力に磨きをかける ～ 海の魅力アップ ～
- ◆ “食”の豊かさで人をひきつける ～ 食の豊かさアップ ～
- ◆ “若者”の夢と希望をかなえる ～ 若者の元気アップ ～
- ◆ 未来に誇れる“ふるさと愛”をはぐくむ ～ ふるさとへの誇リアップ ～

### 【数値目標・重要業績評価指標（KPI）の見直しについて】

第1期総合戦略をベースとし、これまでの達成状況を加味するとともに、新たな時代の潮流への対応を踏まえつつ、市単独ではコントロールしづらいもの、目標との関連性が低いと思われるものなどの削除・見直しを行った。